



▶ リスクマネジメントの基本手順

- ・ 体験活動における「リスク」と「リスクマネジメント」とは
- ・ リスクマネジメントの基本手順4つのステップ
- ・ 教育効果を高めるリスクの評価・分析と対処・対策とは

▶ 指導者の法的責任

- ・ 指導者・リーダーの過失と注意義務、法的責任とは

▶ 演習トレーニング

- ・ リスク発見の4つポイントとトレーニング
- ・ 相互演習によるリスクの洗い出しとチームでの共有方法

研修内容

- ・ 体験活動における安全管理の考え方
- ・ リスク・ヒヤリハット・リスクマネジメントとは
- ・ 保育者・指導者の過失と法的責任とは
- ・ リスクマネジメントの基本手順
- ・ リスク発見3つの視点と2つの立場
 - ・ 野外相互トレーニング
- ・ 「事故予防」と「学び・発達」を両立させるリスクの評価と対処
- ・ リスク対処の優先順
- ・ 確認とフォロー

期待される効果

- ・ 安全管理や事故予防に対する意識改革。
(なぜ事故予防か？法的にどのような責任を求められるか？)
- ・ 指導者・保育者お一人お一人の、リスク発見スキルを高める。
- ・ リスク対処の優先順を、根拠を持って見極められる。
- ・ 取り除くべき危険と学びにつながるリスクとを見分けられる。
- ・ リスクに対する考え方の個人差が生じる理由と、それらを小さくするための手法を学ぶ。
 - ・ スタッフの相互理解を促進し、コミュニケーションを円滑にする。
- ・ リスクを通じて保育・教育のねらいがより明確になり、浸透する。
- ・ 保護者への安全管理に関する説明がしやすくなる。
- ・ 現場がより安全になるだけでなく、保育の質もアップする。

講座の4つのポイント

POINT 1 事故予防のための安全管理



一般的な安全管理（リスクマネジメント）の研修では、事故事例や保険など事故発生後の知識や対処が中心に扱われるケースも多い中、ASL 資格認定講座は事故を未然に防ぐという目的に絞ってカリキュラムが構成されています。またその際、単に安全性を向上させるだけでなく、教育効果にも配慮した安全管理を学ぶことができる、他ではあまり類を見ない画期的な内容となっています。

POINT 2 初心者にもわかりやすい丁寧な解説



「リスク」や「リスクマネジメント」とは何か、からはじまり、指導者・リーダーが安全管理上欠かせない専門用語を丁寧に解説しながら進みます。一度にたくさん用語を詰め込むことはせず、少しずつ演習も交えながら理解を促進していきます。受講後のアンケート調査では、年齢や指導経験年数とは関係なく90%以上の受講者がこのセミナーは「大変分かりやすかった」と評価しています。

POINT 3 指導者の注意義務とリンクした安全管理



ASL 資格認定講座では、体験活動の指導者にかかる法的責任や注意義務に関する学習内容が標準カリキュラムに含まれています。これらは単なる知識としての位置づけだけでなく、受講者の安全に対する意識改革に繋がることもねらいの一つとしています。同時に、本講座で学ぶ安全管理のフレームワーク（方法論）とも関連付けられているため、万が一の訴訟対策としても有効と言えます。

POINT 4 ディスカッションや演習で実践力が身につく



ASL 資格認定講座は、各受講者がそれぞれの現場で事故予防の安全管理を実践できることを目標にデザインされています。事故やヒヤリハットに至る前の「リスク」を的確に見抜き、効果的な対処につなげるためのトレーニングを、「少しずつ」「繰り返し」「体験を通じて」学びます。更に受講者同士でのディスカッションを通じて、スキルが確実に身につくだけでなく実践に向けての自信にもつながったと、受講者の皆様からご評価いただいています。



幼児だからこそ起きるヒヤリハット。
みなさんの幼児の心理や発達機能的な理解
や見取りからできる危険予知の視点は日々
研磨されているでしょうか。

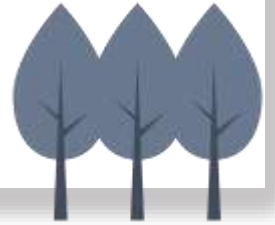
森を子どもの育ちの場とする活動だから
こそ、学んでおかなければならないことが
あります。リスクマネジメントは、保育の
ベースです。日々の保育をより豊かにする
ためにも一緒に学びましょう。

体験活動セイフティリーダー資格(ASL)認定講座

楽しさ・学び・発達を促し、重大事故を予防する！

幼児の体験活動

リスクマネジメント基礎講座



2018年 9月23日(日) 時間 9:00~17:00

受講料： 8,500円(税込)

*受講料には資料代、ASL資格申請料を含みます。

定員： 20名 申込み締め切り： 9月10日

会場： 森のようちえんてくてく「てくてくの森」

森のようちえん「てくてくよりメッセージ」

私たちの団体でも、救急車を呼ぶ事故や救急に
駆け込む事故を経験しています。それだけに子ど
もの命の重みや指導者のリスクマネジメントの
必要性を痛感しています。そして、全国の森のよう
ちえんでも大きな傷害事故が起きてきています。

森のようちえんという理念や活動が広がった一
方で、幼児に特化した森でのリスクマネジメン
トはまだ体系化されているとはいいいがたいです。
豊かな保育活動をより確かなものにしていくため
にも、全体においてリスクマネジメントの意識
を高めていく時期に来ているようです。

講師紹介

渡辺 直史

プラムネット(株)

アウトドア共育事業部 統括リーダー



子どもの指導者のための学びの場(www.fieday.net/ac)を
立ち上げ、小児救急法、発達障害、ファシリテーション、危
険生物対策など、年 100 本以上の講座や研修を開催。自
らも講師として”事故予防”と”活動のねらい”を両立させるリ
スクマネジメントを担当。

お申込み・お問い合わせは

主催： NPO法人 緑とくらしの学校

／ 森のようちえんてくてく

〒943-0897 新潟県上越市滝寺 251 番地

TEL/FAX: 025-523-5166 もしくは

メール: info@green-life-school.or.jp まで。

お名前・所属先・ご住所・ご連絡先電話番号をお知らせ
ください。持ち物等の詳細は、お申込みいただいた方へ
後日ご連絡いたします。